

令和5年度 事業者向け 児童発達支援・放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表：令和6年2月8日

事業所名 ラブラドルあさひ館

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点等
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	11	0	0	スペースは確保されています。あそびや子どもの様子に合わせて使用しています。
	② 職員の配置数は適切であるか	11	0	0	配置基準以上の職員数を配置しています。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	0	0	全てバリアフリー化されており、車椅子でもゆとりをもって過ごせるようになっています。
業務改善	④ 業務改善を進めるための、PDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	11	0	0	目標設定は全員で行っています。話し合いはもっと機会を増やしたいとも思っています。
	⑤ 保護者向け評価表を活用するなどによりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	11	0	0	評価表や保護者の方からの反応、ご意見を参考に業務や活動の検討、改善を行っています。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の開放やホームページ等で公開しているか	11	0	0	新設したホームページ、おたより、館内の掲示で公開しています。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	5	3	現在は第三者による評価は行っておりません。今後検討していきます。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	11	0	0	先進地の仙台の放課後等デイサービスを2ヶ所視察研修をしてきました。内部研修では、こども療育センター一理学療法士の講師により、姿勢管理についての研修会を開催しました。
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	11	0	0	児童の成長やその時の様子の変化に応じて、計画を作成しています。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	11	0	0	標準化したアセスメントシートを使用して、行動の把握を行っています。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	11	0	0	職員で話し合いながら行っています。職員が順番にレクリエーションを実施する機会を設けています。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	11	0	0	今年度は、ショッピングモールへのお買い物やミュージカルの発表等の新しいことも沢山取り入れました。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	11	0	0	季節に合わせた活動を取り入れたり、休日や長期休みは平日できない活動を行う等の工夫をしています。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	11	0	0	一人一人の興味のある物を用意しています。感染症の流行状況等に注意しながら、集団活動を増やしていきたいです。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	11	0	0	職員連絡ノートで連絡事項の確認、重要なことは口頭ですぐの確認を継続しています。児童の担当、入浴担当等も決めています。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	7	4	0	勤務体制上、支援終了後に全員で行うことは厳しいですが、重要なことはその日のうちに報告し気付いた点は共有し、記録に残しています。

関係機関や保護者との連携	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	11	0	0	毎日記録を取り、普段と違う様子があれば、特記しています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	11	0	0	定期的に行い、計画の見直し確認を行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	11	0	0	ガイドラインに基づき「自立支援」「創作活動」「地域交流」「余暇支援」の視点で活動内容を考えています。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	11	0	0	主に児童発達支援管理責任者と担当者が参画し、他事業所と情報共有をしお子さんが戸惑うことのないように支援しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	11	0	0	学校によってはメールでのやりとりも可能になり、また学校の連絡メールも入れるようになり相談や連絡のツールが増えました。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	11	0	0	主治医の指示書に従い、実施状況を報告しています。主治医や服薬している薬などすぐに確認できるように一覧にまとめています。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	11	0	0	保育園、児童発達支援事業所へ、2名で見学に行き、情報共有を行いました。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容の情報を提供する等しているか	11	0	0	サービス担当者会議等に出席し、情報の提供、申し送りを行っています。その後も問い合わせに対応しています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	11	0	0	相談事業所にこころ、あおばと連携して助言を受けています。こども療育センターで訓練の様子も見学させていただきました。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	2	8	児童や保護者の方の意向と様子に応じて検討しています。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	9	2	0	参加し現状の報告や課題等の意見を発言しています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	11	0	0	送迎時や毎日の連絡ノートにて様子を伝えています。保護者の方との面談にて課題を確認しています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	7	2	保護者の方からご要望がありましたら検討したいと思います。
保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	11	0	0	サービス利用時に説明を行っています。利用してみてわからない時は随時電話でも対応いたします。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	11	0	0	保護者の方から相談や意見を受けた場合は、責任者へ報告し、助言や支援を検討し行っています。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	5	3	保護の方からの保護者会の要望があれば検討します。感染症等もあり、お家の方が顔を合わせる機会が持てませんでした。
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11	0	0	苦情受付シートを活用し、経緯を振り返り再発防止に努めています。苦情対応の研修にも参加しました。
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	11	0	0	新しくホームページを立ち上げ、ブログ内で随時活動の様子をお伝えしています。年に4～5回おたよりの発行も行っています。

	③⑤	個人情報に十分注意しているか	11	0	0	取り扱いには、十分注意しています。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	11	0	0	イラストや写真、実物を使用したり、またタイミングなどにも留意して個々にあわせて工夫しています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	10	1	0	地域の食生活推進員さんを招き、一緒におやつ作りをして会食しました。大好評でした。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	11	0	0	警察署の講師で不審者対応訓練を行いました。職員会議の場でマニュアルを再確認し、備えています。感染症等はおたよりを配布しています。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか	11	0	0	定期的に行っています。児童とは夏休みに一緒に地震の避難訓練を行いました。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	10	1	0	虐待防止セルフチェックを行い、職場内研修を行っています。
非常時の対応	④①	どのような場合にやむ得ず身体的拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	10	1	0	今年度は1名の方に説明し同意を得て、計画に盛り込み記録をとり、ベルトで身体の安全を確保させていただいています。
	④②	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	10	1	0	初めての食べ物には聞き取りを実施し確認をとっています。
	④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	10	1	0	すぐに報告書に記入し、対策を話し合い再発防止に努めています。